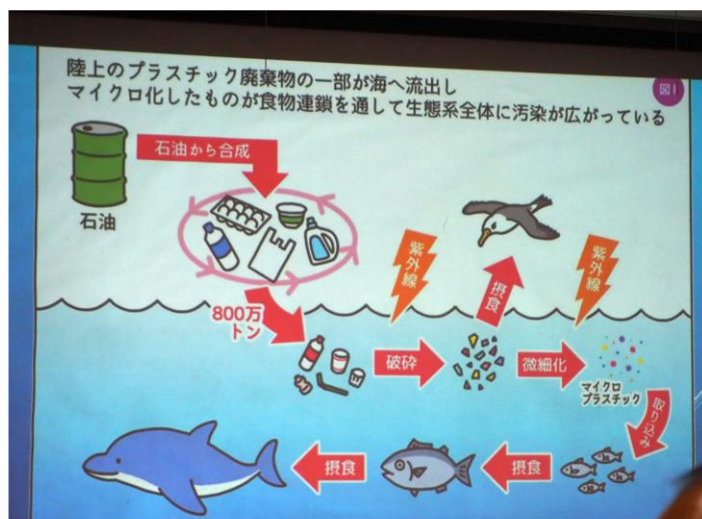


相模台公民館成人学級⑦ゴミ問題②

月 日	令和8年 1月 21日（水）
時 間	午前9時30分～正午
場 所	相模台公民館 2階大会議室
講 師	賢治の実験室 寺木 秀一先生
主 管	相模台公民館成人学級運営委員会

今日は、学級の4回目で講義いただいた寺木先生に再度お願いして「煮干しの解剖からマイクロプラスチックを探して、環境を考える」の体験型の学習となりました。煮干しを解剖し、目やエラ、内臓を取り出し、台紙に貼り付けました。さらに「胃」はカミソリで切って細かくし、デジタル顕微鏡で観察しました。パソコンに映し出された「マイクロプラスチック」見て、海を守ること、SDGsの取り組みの大切さを再認識する機会となりました。



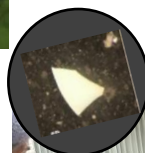
このままだと、2050年には魚と海洋プラごみの重量が同じになると予測されている



小さい煮干しの解剖にひと苦勞！



煮干しの耳石、肝臓、卵巣も見つけた！



←マイクロプラスチック！



あった！ フリースやアクリル入り服、容器、すべて石油由来のプラスチックはやがてマイクロプラスチックとなって、魚の胃のなかへ……。



3班



4班



2班



1班